岡山県精密生産技術研究会・（公財）岡山県産業振興財団

**パネルディスカッション**

**『工作機械業界の最新動向　～日本のモノづくりの将来展望～』**

岡山県精密生産技術研究会及び公益財団法人岡山県産業振興財団では、産・学・官が互いに協力して企業の生産技術の高度化・総合化と優れた生産技術者の育成を図り、ひいては県下産業技術の発展に寄与することを目的としております。また、生産技術全般を対象とした研修・交流などを通じて会員相互の情報交換や研究開発、事業活動の充実を図っています。

このたび、『工作機械業界の最新動向　～日本のモノづくりの将来展望～』と題して、工作機械メーカー４社（精密研会員企業）によるパネルディスカッションを開催いたします。

どなたでもご参加いただけますので、ぜひご参加ください！！

記

◆ 開催日時：令和２年１月２４日（金）１３：３０～１５：００

◆ 開催場所：コンベックス岡山 中展示場 基調講演ステージ（岡山市北区大内田675）

◆ プログラム：

・モデレーター：岡山大学大学院自然科学研究科　教授　大橋　一仁　氏

・パネラー：㈱シギヤ精機製作所　技術部 顧問　山本　優　氏

住友重機械ファインテック㈱　精密技術部　部長　守安　富士男　氏

㈱滝澤鉄工所 研究開発部　執行役員 研究開発部長　三宅　成人　氏

安田工業㈱　専務取締役 技術本部　本部長　角田　庸人　氏

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 内　容 |
| 13：30 | 開会挨拶 |
| 13：35～15：00 | １．岡山県精密生産技術研究会の活動紹介  ２．工作機械業界の動向について  ３．パネラー紹介  ４．ディスカッション  　(1) ニーズの多様化、変化  ・工程集約、多品種少量、差別化  (2) 生産性向上  ・自動化、省人化、ロボット  (3) IoT、予防保全  (4) ユーザニーズの多様化（市場ニーズの変化）への対応  ・高精度・機上計測  (5) 工作機械業界の将来展望  ５．まとめ |
| 15：00 | 閉　　会 |

* 対象者：県内中小企業等
* 定　　員：１００名程度
* 主　　催：岡山県精密生産技術研究会、（公財）岡山県産業振興財団
* 締　　切：令和２年１月２２日（水）１７：００
* 申込方法：申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。

**パネルディスカッション**

**『工作機械業界の最新動向　～日本のモノづくりの将来展望～』**

**【参加申込書】**

申込締切：令和２年１月２２日（水）１７：００

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 企業名 |  | |
| 参加者 | 役職： | 氏名： |
| TEL： | MAIL： |
| 参加者 | 役職： | 氏名： |
| TEL： | MAIL： |
| 参加者 | 役職： | 氏名： |
| TEL： | MAIL： |
| 備　　　　考 |  | |

※参加申込書に御記入いただいた情報は、事業の運営上必要な範囲内で適切に使用させて

いただきます。

≪事務局≫

〒701-1221　岡山市北区芳賀5301

（公財）岡山県産業振興財団

ものづくり支援部　研究開発支援課　担当：三谷、大平

<TEL:086-286-9651> FAX:086-286-9676　E-mail:sangaku@optic.or.jp